

令和 5 年度

第 4 回東員町シニアクラブ連合会理事会 議事録

実施日時	令和 5 年 10 月 26 日（木） 9:30～10:30
実施場所	ふれあいセンター会議室 1
参加状況	出席 / 合計 26 名（理事 23 名・理事代理 1 名・事務局 2 名） 一部出席 / 東員町社協 1 名（秋葉係長） 健康長寿課 2 名（児玉課長・高田主事）
<p>1. 会長挨拶</p> <p>秋は行事が多く、運営の協力ありがとうございました。先日のグラウンドゴルフ大会ではヴィアティン三重、シニアカレッジと連携しての開催に多くの方が楽しんでみえた。社会福祉法人いずみのパンも売り切れと大盛況であった。</p> <p>すこやかライフ三重では鳥取長寿会が大活躍。今日は会員交流会、来年度計画について協議を行う。意見をいただきたい。</p> <p>【一部出席～ご案～】</p> <p>①健康長寿課（児玉課長）「東員町健康サポートサービス事業参加者の募集について」 質問</p> <ul style="list-style-type: none">・辞めたいとなった方は？条件に当てはまらなくなった方は？ →いつでも辞めることができる。サービス利用対象外となる。 <p>②東員町社協（秋葉係長）「社協特別会費のご協力のお願について」</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 令和 5 年東員町シニアのつどいについて [P. 1～2]</p> <ul style="list-style-type: none">・アットホームな雰囲気になり形式を変えての開催。延べ 335 名と多くの方が参加された。2 団体にオープニング演奏を飾っていただき、表彰式では、長年に亘りシニアクラブの発展に寄与された 5 名の会員に会長から表彰状の授与、芸能の部では、カラオケ 12 組、演芸 5 組が出演、大盛況の中で無事シニアのつどいを終えることができた。・皆さまにご協力いただきました共同募金運動では 12,883 円の募金をいただいた。・来年度開催に向け、理事の皆さまから貴重なご意見をいただいた。紙面記載以外や、追加で意見があればぜひいただきたい。・シニアのつどい当日の写真データのお渡し可能。ご希望の方は USB をご持参いただき、社協職員までお申し出ください。	

(2) 三重県文化作品展及びすこやかライブ三重のつどいについて

- ・お気に入り作品投票上位 5 名方の作品を出展し、うち 2 作品がゆう優秀賞、1 作品が入選の計 3 作品が入賞。
- ・芸能大会では、東員町シニアクラブ連合会から鳥取長寿会が輪踊り『ぼけない音頭』を披露。
- ・出展や出演の様子は社協 HP に掲載しております。ぜひご覧ください。

(3) 第 48 回連合会グランドゴルフ大会のふりかえり [P. 3]

- ・ヴィアティン三重、シニアカレッジと連携して開催。参加者や当番、シニアカレッジ受講生 6 名、ヴィアティン三重スタッフ 5 名、合計 119 名の方が参加された。協力いただいた当番の方、ありがとうございました。
- ・男女それぞれ優勝～3 位、ホールインワン賞 3 名、敢闘賞 1 名、技能賞 16 名と多くの方が表彰された。

3. 協議事項

(1) 会員交流会について [P. 4～6]

- ・第 3 回理事会で取り決めた通り、どなたでも参加可能。
- ・当日の当番は設けないと案内していたが、シニアのつどいの受付等を踏まえ、受付時間を 12 : 15～13 : 30 設けることとした。12 : 15～13 : 00 (45 分間) の受付 6 名、13 : 00～13 : 30 (30 分間) の受付 2 名の協力いただける方を募集する。受付内容は、受付記入の案内とビンゴカードの配布。協力いただける方は事務局までお知らせください。受付にシニアクラブベストは不要。
- ・ビンゴカードの配布は遅れて来場される方を考慮し、開演後 30 分の 13 : 30 まで。13 : 30 以降の来場は可能。ビンゴゲームは昨年同様、当たった方からくじを引き、引いた景品番号の品をお渡しする。

意見

- ・昨年ビンゴゲームが 30 分で終わられなかったと思う。時間の調整が必要ではないか。

(2) 令和 6 年事業計画 (案) について [P. 7]

- ・シニアクラブが 1 番に目指すものは「いつまでも元気であるために、楽しくクラブ活動を行う東員町シニアクラブ連合会」とし①～③は元気に楽しく過ごすために行うこと、④～⑥は周りの方にも働きかけ、シニアクラブの活動を通して関係を深め、また新しい会員が増えるような思いがある。
- ・シニア通信年 2 回発行、近隣市町老連との交流や学びから気付いたことも多くあり、講師を招いての研修会を開催する。
- ・「連合会員でよかった」と思っていただけのように、会員が交流できる場、健康づくり・生きがいづくりの場となればという思いから、「麻雀交流会」「ユニカール体験・交流会」を来年度も継続し年 3 回計画。
- ・会員交流会については、講演やビンゴゲームをひばりホールで開催。東員第一

中学校吹奏楽部の演奏等を計画中。

- ・新規事業とし、趣味や特技を活かす講座、世代間交流会を計画。手芸等の講座を開き、文化作品展に出展する作品を制作、小学生と遊びを通じて交流の場とする企画を計画中。
- ・県老連行事に参加また、1自治会1クラブの設置の推進を引き続き行っていく。

意見

- ・健康づくり生きがいづくり事業と会員交流事業の主訴は同じであり、分ける必要はないのではないか。
- ・会員への呼びかけもあり、負担軽減のためにもシニアのつどいと会員交流会を1本化してはどうか。

(3) 令和6年度予算&行政への政策提言・行動(案)について [P.8~11]

- ・令和5年度に比べ補助金額が増額しているのは
 - ①コロナ禍で行事や活動が中止や延期となり、行われなかった行事等の対象となる補助金は翌年度に返還していた。制限や縮小された中での開催で次年度繰越金が増えており、令和5年度は繰越金を充てた額を補助されていた。
 - ②これまで会場使用料は減免により会場使用料は計上していなかった。令和6年度より計上するため。
- ・補助金交付基準あら記念品は補助対象外、つまり自主財源の会費から支出。会費180円のうち100円は県老連へ会費を納めており、80円が当会の会費。今年度シニアのつどい一般来場者への記念品を見直したが、厳しい状況。
- ・来年度はグラウンドゴルフ大会出場記念品、文化作品展出展記念品、シニアのつどいの出演記念品は廃止。県老連行事の記念品は配布とする。
- ・令和6年度予算は記念品を見直したが、令和7年度以降も厳しい状況は想定され、会費の増額や既存事業の見直しが必要となる。ご意見いただきながら協議を行っていききたい。
- ・昨年度のシニアのつどい一般来場者記念品の在庫は、事業の記念品等に活用する。

意見

- ・会費180円のうち多い金額の100円を納めていることに不満を感じていた。県老連へ加入していないと補助してもらえないのか。
- ・会費180円はいつから取り決めているのか。県老連は県老連運営のことしか考えていない。
- ・県老連に加入しているから他市町老連との交流ができる。県老連を脱会してはいけない。
- ・行政はシニアクラブへ何を期待しているのか。お金の補助だけで、団体支援がないように思う。

決まったこと

⇒令和6年度事業計画(案)、予算(案)ともに、提案通り町に提出すると承認が得られたのでこの案で進め、東員町へ予算概算要求を取りまとめる。